

「チャートはどのように
読み取ればいいですか？」

まずは「ローソク足」を
徹底的に観察します

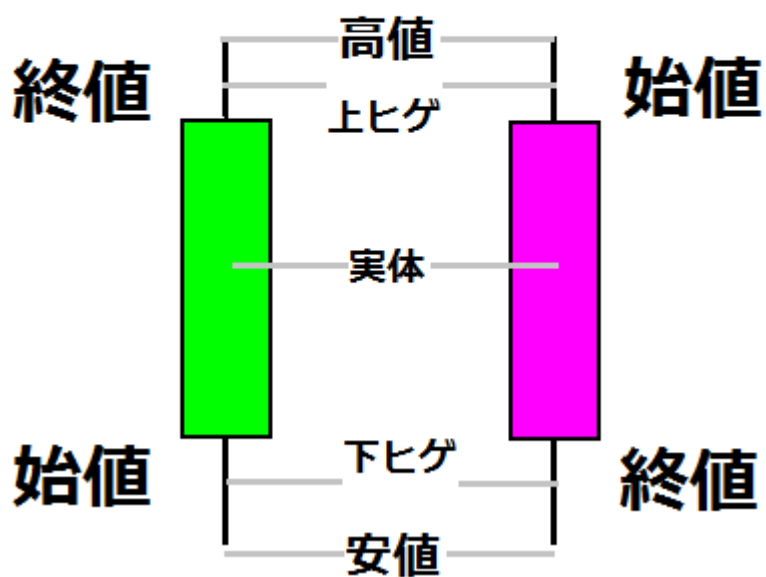
「ヒゲ」があるのか、ないのか
「ヒゲ」が長いのか、短いのか
「実体」はどのくらいの大きさか

細かく見ていきます

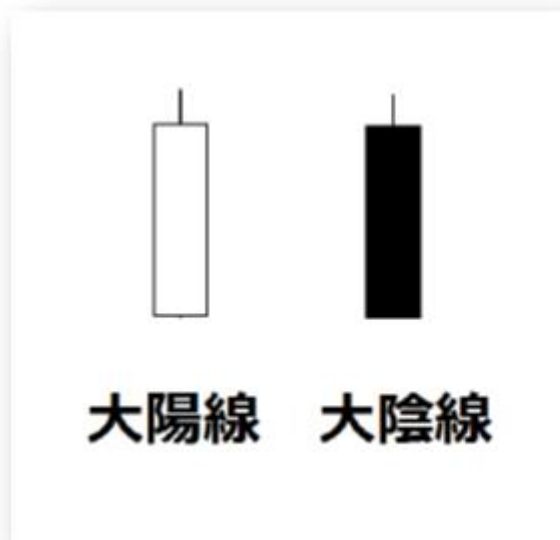
【ローソク足の各名称】

陽線

陰線



【大陽線・大陰線】

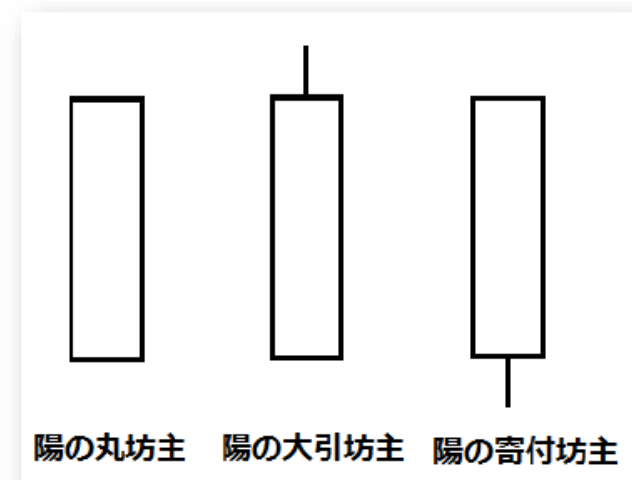


価格の上下幅が大きい

強いトレンドの始まりに出現

天井圏での大陰線出現は、**下降**
底値圏での大陽線出現は**上昇**の兆し

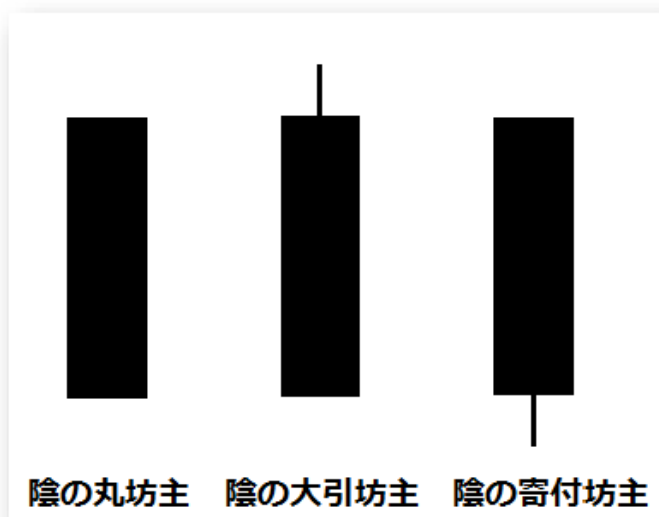
【丸坊主、大引坊主、寄付坊主】



上昇している相場に
よく見られる

これからも上昇していく
可能性が高いサイン

陽の丸坊主は強気で
しっかりとした上昇の現れ

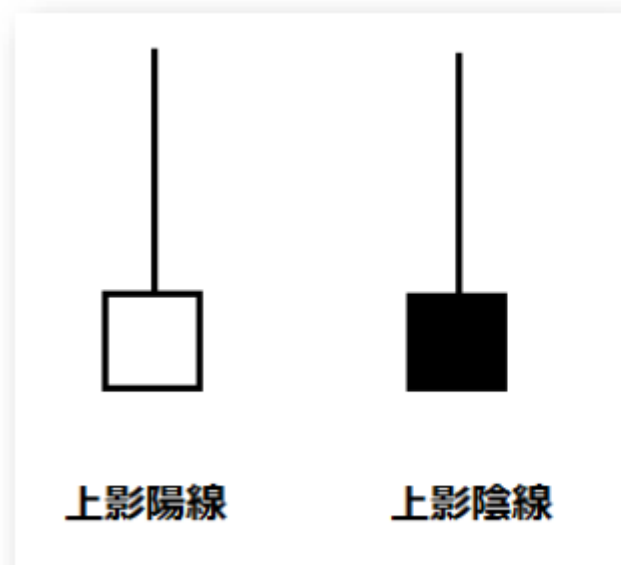


下降している相場に
よく見られる

これからも下降していく
可能性が高いサイン

陰の丸坊主は弱気で
下降していく現れ

【上影、下影】

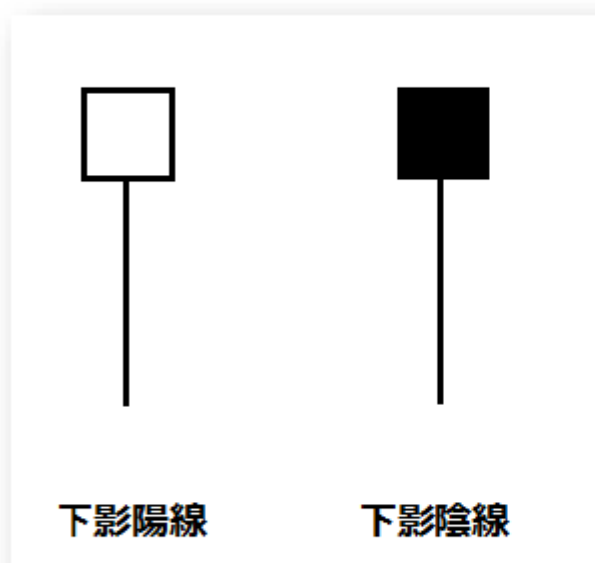


長い上ヒゲが特徴

上昇トレンドの終盤に
出現しやすい

一時的に高値を記録した後
決済売りに押し戻されたりしている

天井圏での出現は
下降していく可能性の高いサイン



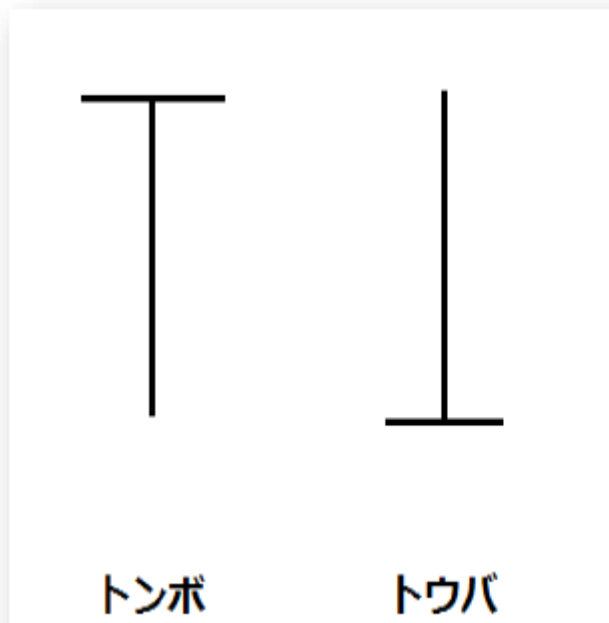
長い下ヒゲが特徴

下降トレンドの終盤に
出現しやすい

一時的に安値を記録した後
決済買いに押し戻されたりしている

底値圏での出現は
上昇していく可能性の高いサイン

【トンボ、トウバ】



下降しても押し戻されたため
始値と終値に差がない

下げる力よりも上げる力が強い

下降トレンドの底値圏での出現は
上昇トレンドになる可能性が高い

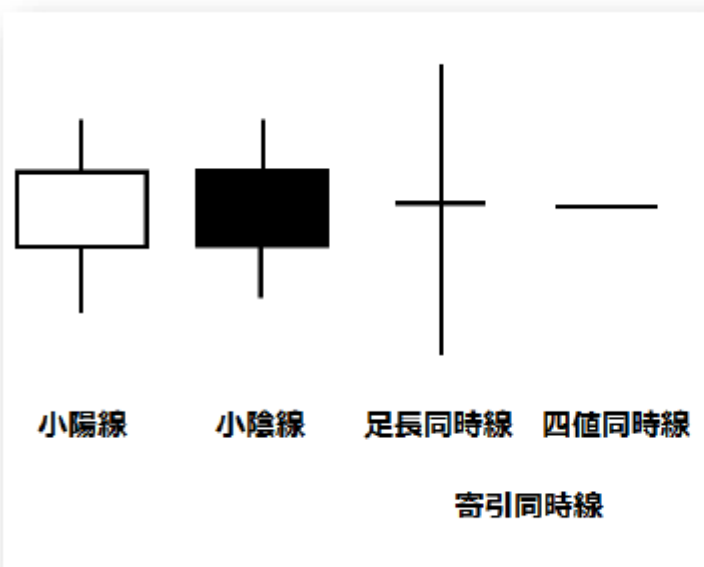
.....

上昇しても押し戻されたため
始値と終値に差がない

上げる力よりも下げる力が強い

上昇トレンドの天井圏での出現は
下降トレンドになる可能性が高い

【様子見】



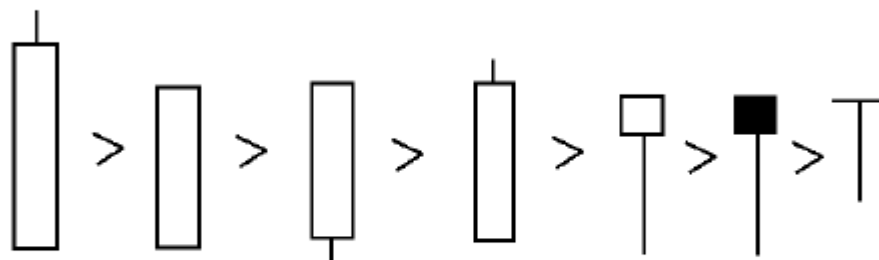
トレンドが
はっきりしていない

上昇と下降どちらに行くか
迷っている状態

様子見のサイン

【足の強さ】

上昇サイン



大陽線 陽の丸坊主 陽の大引坊主 陽の寄付坊主 下影陽線 下影陰線 トンボ

強気 ← サインの強さ → 弱気

下降サイン



大陰線 陰の丸坊主 陰の大引坊主 陰の寄付坊主 上影陰線 上影陽線 トウバ

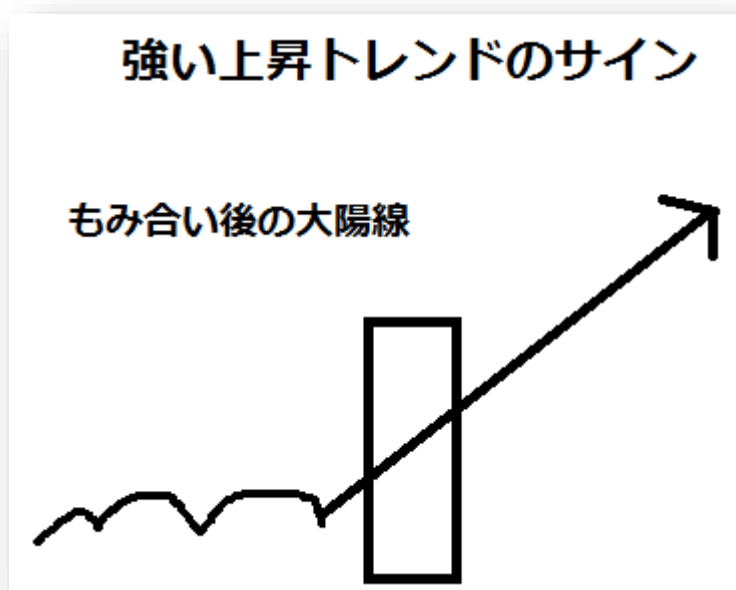
強気 ← サインの強さ → 弱気

(※ローソク足の色はチャートによって
変わるので臨機応変に見ていきます)

形をまるっと暗記もできますが
足の形成状態を考えながら
強弱を判断したほうが応用が利きます

ローソク足の出現場所や連なりを見て
ある程度動きを予測することもできます

【大陽線】



【大陰線】

強い下降トレンドのサイン

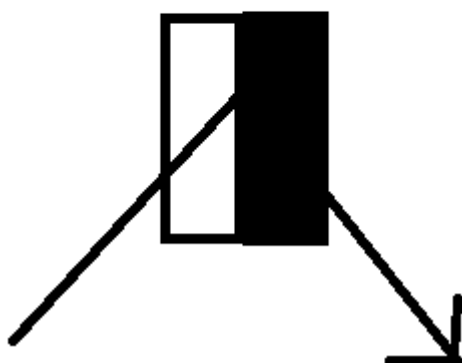
もみ合い後の大陰線



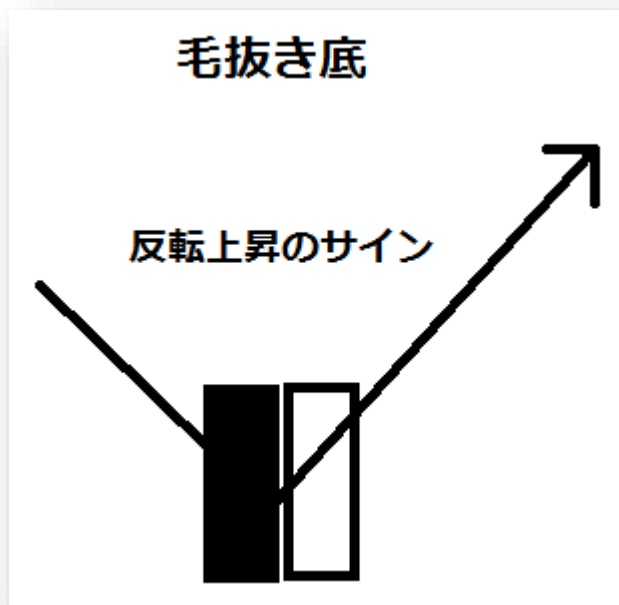
【毛抜き天井】

毛抜き天井

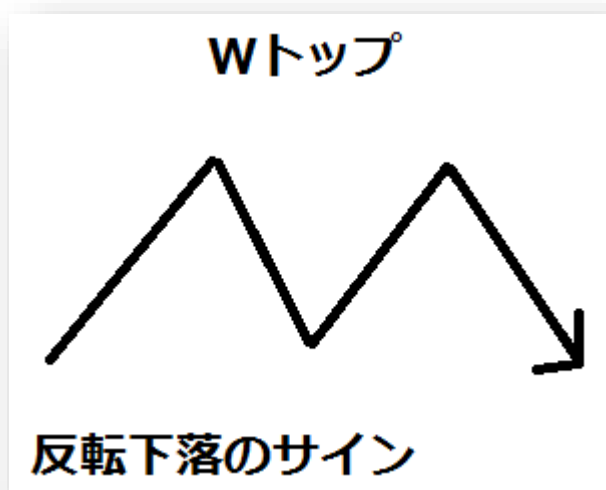
反転下降のサイン



【毛抜き底】



【ダブルトップ】



【ダブルボトム】

Wボトム

反転上昇のサイン



【三尊（さんぞん）】

三尊

(ヘッド・アンド・ショルダーズ)

反転下落のサイン



【逆三尊（ぎゃくさんぞん）】

逆三尊

(ヘッド・アンド・ショルダーズ・ボトム)

反転上昇のサイン



これらのパターンを覚えて
チャートと照らし合わせながら

「本当にこんな形になってるかな？」

と確認してみてください

『カオス的』に見えていたチャートが
シンプルに見えるようになりますよ